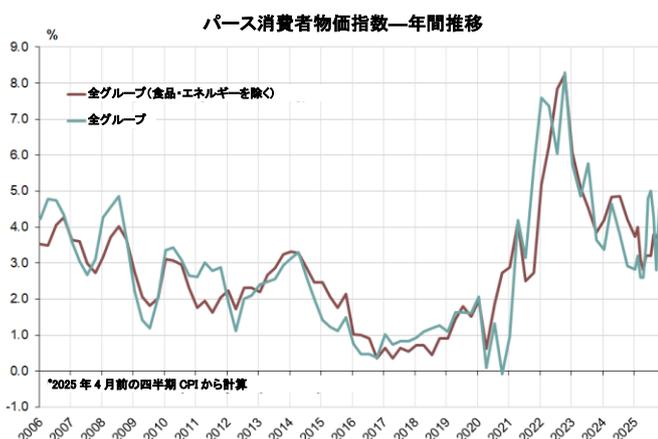


西オーストラリア州関連データハイライト

- RBAは2月に政策金利目標を25ベーシスポイント引き上げて3.85%とした。
- パースCPIは1月に0.3%上昇し、通年で4.9%上昇となった。
- 西オーストラリア州の雇用者数は1月に1,300人減少したが、失業率はわずか3.4%と全国で最も低かった。
- 西オーストラリア州の賃金物価指数は2025年第4四半期に0.8%上昇(未調整)し、前年同期比4.1%上昇となった。

パースCPI - 2026年1月および2025年第4四半期賃金物価指数

- オーストラリアのCPIは1月に0.4%上昇(未調整)し、年間インフレ率は3.8%を維持した。トリム平均インフレ率は12月の0.2%上昇から1月には0.3%上昇(季節調整済み)し、年間インフレ率は0.1パーセンテージポイント押し上げられて3.4%となった。
- インフレ率上昇により、RBAによる5月の政策金利引上げに対する期待が高まった。
- パースCPIは1月に0.3%上昇(未調整)したが、最大の寄与を見せたのが前月までに電力料金救済リポートが使い尽くされていたために30.1%増となった電力料金自己負担額で、同月のインフレ寄与度では医療費の2.7%増が続いた。一方、同月のCPIを最も押し下げたのは海外休暇旅行・宿泊費用の16.8%減であった。
- 電力料金はパースCPI年間インフレ率を1.6パーセンテージポイント押し上げ、電力料金救済リポートのタイミングに起因するベース効果から、この1年間で250.3%増となった。その他の主な寄与要因としては、持ち家所有者の住宅購入費用(5.9%増)、食品およびノンアルコール飲料(2.9%増)、アルコールおよびタバコ(5.0%増)、医療費(3.8%増)があった。
- 食品・エネルギーを除く年間コアインフレ率は3.9%を維持した一方、住宅を除くCPIインフレ率は12月の3.4%から3.0%に低下した。
- 西オーストラリア州の賃金物価指数は2025年第4四半期に0.8%上昇(未調整)し、年間賃金インフレ率は全国の3.4%を大きく上回る4.1%となった。
- 西オーストラリア州のフルタイム成人平均週給は2025年11月に2,193豪ドルとなり、全国平均の2,051豪ドルを7.0%上回った。



出典: ABS

オーストラリア金利(%)			為替と株価		
RBA 政策金利目標	3.85	(↑25 pt)	AUD/USD	0.7118	(↑2.2%)
90日銀行手形	3.99	(↑15 pt)	AUD/JPY	111.07	(↑3.1%)
連邦政府3年国債	4.22	(↓5 pt)			
連邦政府10年国債	4.65	(↓16 pt)	ASX200	9199	(↑329 pt)

表中数値の基準日は2026年2月27日。変動は2026年2月度実績。

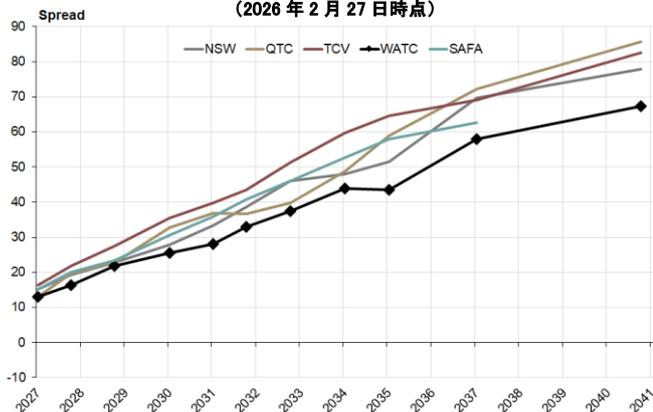
市場概況

- 予想されたとおり、RBA 金融政策会合は2月3日の会合で政策金利目標を25 ベーシスポイント引き上げて3.85%とした。RBA はインフレ予測を上方修正し、基調的インフレは2027 年前半まで目標レンジ 2-3%を上回り続けると予測している。これは政策金利引き上げがあと1 回行われる可能性が高いことを示唆している。
- 2 月初旬、RBA が政策金利を引き上げると共に少なくともあと1 回の引き上げ可能性を示唆したことを受け、オーストラリア国債利回りは2023 年以來の最高レベルを記録した。しかし、同利回りは米国債利回りに追隨して月末にかけて低下し、月初の数値を下回って月を終えた。
- RBA による今回の政策金利引き上げと少なくともあと1 回の同金利引き上げに対する期待から、イールドカーブは平準化した。連邦政府国債10年物と3年物のスプレッドは2024年12月以來の最低レベルとなった。
- RBA によるさらなる政策金利引き上げに対する期待に後押しされる形で豪ドルは2月も上昇を続け、G10 通貨で最も強い通貨となった。AUD/USD は3か月連続で上昇し、米ドル指数も同月に上昇していたにもかかわらず2023年初旬以來最高レベルに達した。オーストラリア金利と日本金利のスプレッド拡大を受け、AUD/JPY は1990 年以來の最高レベルに達した。
- ASX200 は3か月連続かつ月次レベルでは2025年5月以來最大の上昇を見せ、過去最高レベルで月を終えた。

WATC 指標銘柄債券の利回り				
満期	利回り		AGS スプレッド	
	2026年2月27日		2026年2月27日	
2027年10月21日	4.29	(↑1 pt)	+13 pt	(↑6 pt)
2028年7月20日	4.34	(-)	+16 pt	(↑2 pt)
2029年7月24日	4.42	(↓2 pt)	+22 pt	(↑3 pt)
2030年10月22日	4.53	(↓6 pt)	+26 pt	(↑4 pt)
2031年10月22日	4.62	(↓7 pt)	+28 pt	(↑6 pt)
2032年7月21日	4.69	(↓8 pt)	+33 pt	(↑7 pt)
2033年7月20日	4.80	(↓10 pt)	+37 pt	(↑6 pt)
2034年10月24日	5.00	(↓12 pt)	+44 pt	(↑6 pt)
2035年10月24日	5.05	(↓11 pt)	+43 pt	(↑8 pt)
2037年10月21日	5.26	(↓11 pt)	+58 pt	(↑8 pt)
2041年7月23日	5.50	(↓14 pt)	+67 pt	(↑12 pt)



オーストラリア連邦政府国債と各州政府債の利回り格差 (2026年2月27日時点)



WATC 指標銘柄債券の利回り

